

(様式2(1))

事業所名 グループホームゆうゆう

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 9 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標に要する
1	2	入居者が日常的に地域に出ていったり、事業所が地域の一員として交流する機会が少ない。	入居者が地域の一員として実感できるよう、継続的に近隣住民と交流できる機会をつくる。	・秋の交通安全週間に、神崎病院前でマスコット渡しを行う。 ・民生委員に働きかけ、地域にミニデイや、ふれあい喫茶などに入居者が参加できるよう協力を依頼する。 ・入居者の友人などをホームに招き、お茶会や食事会で一緒に過ごせる時間を作る。	1
2	4	運営推進会議では、活動報告や入居者状況などの報告及び意見交換を行っているが、そこの意見をサービス向上に活かせることが少ない。	運営推進会議ではテーマを決め、意見交換を行う。	・各地区の民生委員に出席いただき、ホームへの理解や情報をお願いする。	1
3	35	火災時の消防非難訓練を毎年行なっているが、緊急時の地域の協力が得られるよう、呼びかける必要がある	地元住民参加の非難訓練を行なう。	・春の避難訓練時に地元区長の参加・協力を依頼する。	1
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。